

沿革（狛江消防署のあゆみ）

昭和 3 7 年（1 9 6 2 年）1 1 月 1 1 日

- ・ 狛江町消防本部における狛江消防署開署式を実施

昭和 4 9 年（1 9 7 4 年）3 月 3 1 日

- ・ 東京都への消防業務の事務委託に伴い、狛江市消防本部を閉鎖

昭和 4 9 年（1 9 7 4 年）4 月 1 日

- ・ 東京消防庁狛江消防署が、署長以下 8 4 名で発足

昭和 4 9 年（1 9 7 4 年）5 月 1 日

- ・ 猪方二丁目 5 番 1 6 号に猪方出張所建設、開所

昭和 4 9 年（1 9 7 4 年）6 月 1 0 日

- ・ 和泉本町一丁目 2 3 番 1 0 号に新庁舎を建設し、消防署移転

昭和 4 9 年（1 9 7 4 年）9 月 1 日～ 6 日

- ・ 台風 1 6 号の影響による記録的な豪雨により多摩川が増水し、現猪方四丁目 3 番先の堤防が決壊し、被害は流出・倒壊家屋 2 0 棟、傷者 1 6 人でこの闘いに投入された人員・資材は、消防職員 2, 7 9 2 人（4 5 9 隊）、消防団員 1 0 8 人、ポンプ車 1 3 0 台、土のう 7 5, 0 0 0 袋などであり、事務委託の結果、東京消防庁の広域的な動員、応援態勢の組織力が遺憾なく発揮された。狛江消防署にとっては、実に 1 0 0 時間を越える濁流との激闘であった。



狛江消防署開署式
（昭和 3 7 年）



多摩川決壊
（昭和 4 9 年）

昭和51年（1976年）4月24日

- ・全国に先駆けて「狛江消防少年団」を結成

平成4年（1992年）9月16日

- ・火災による死者ゼロ「2000日」を初めて達成

平成4年（1992年）10月29日

- ・狛江消防署開署30周年の記念式を実施

平成23年（2011年）3月11日

- ・東日本大震災発生、狛江消防署から猪方出張所のポンプ車2台、職員総勢29名が緊急援助隊として、宮城県気仙沼市へ派遣

平成24年（2012年）11月8日

- ・狛江消防署開署50周年式典を実施

平成29年（2017年）10月17日

- ・新たに猪方救急小隊が運用を開始

令和元年（2019年）10月12日

- ・令和元年東日本台風、狛江市内でも浸水等の被害が発生した。狛江消防署は水災8件を対応した。

令和4年（2022年）8月21日

- ・狛江消防署開署60周年を迎えた。



猪方救急小隊運用開始
（平成29年）



令和元年東日本台風
（令和元年）